

第5回新居浜市長期総合計画策定市民会議『行財政運営部会』記録

1. 日 時 平成22年4月22日(木)
午後1時～午後3時20分
2. 場 所 消防庁舎4階コミュニティ防災センター
3. 出席者(敬称略)
 - 委員 ○部会長 星加 勝一 ○副部会長 近藤 智佳
○伊藤バーバラ ○土井美智子 ○村上 榮
○矢野 玲子 ○米谷 和之 ○吉田真由美
(欠席) ○伊藤 直人 ○尾藤 一彦
 - 事務局 ○専門部会長(市民部長) 工藤 順
○専門部会副部会長(議会事務局長) 堀田 高正
○専門部会副部会長(監査委員事務局長) 伊藤 忠親
○専門部会副部会長(選挙管理委員会事務局長) 岡 正士
○専門部会班長(企画部総括次長兼秘書広報課長) 寺村 伸治
○推進員(税務長兼収税課長) 伊東明満
○推進員(情報政策課主幹) 石川正人
○推進員(人事課長) 寺田 政則
○推進員(契約課長) 日野順藏
○推進員(管財課長) 白石亘
○推進員(市民部総括次長兼市民課長) 神野直喜
○推進員(市民活動推進課長) 岡部嘉幸
○推進員(市民活動推進課参事) 佐野家達
○推進員(男女共同参画課長) 白石尚志
○まちづくり担当(総合政策課係長) 加地和弘
○まちづくり担当(総合政策課主任) 白田 和子
4. 傍聴者(敬称略) なし
5. 議 事 (1) 施策まとめシートについて(意見交換)
(2) 次回(第6回)の部会開催日程について
6. 配布資料 (1) 施策まとめシート(訂正分再度配布)
(2) 基本計画素案

7. 概 要

午後1時開会

- 星加部会長 ただ今から第5回市民会議「行財政運営部会」を開会する。
本日の議題であるが、第4回に引き続き施策まとめシートに対する意見交換である。

まず、本日のテーマなどについて、専門部会長から説明をお願いします。

(1) 施策まとめシートについて（意見交換）

- 工藤専門部会長 3月26日に開催した第4回市民会議「行財政運営部会」では、施策まとめシートの8つテーマのうち、「開かれた市政の推進」、「国際化の推進」、「男女共同参画社会の形成」、「地域コミュニティの充実」について、意見交換を行った。

本日は、残りの4つのテーマ「多様な主体による協働の推進」、「効果、効率的な自治体経営の推進」、「情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」、「生涯学習の推進」に対する意見交換をお願いしたい。本日、お配りした施策まとめシートは、前回お配りした内容の文章が長い等のため、文言修正等したものである。また、前回記入されていなかった活動指標、成果指標についても記入している。本日は、修正後の資料で説明するのでよろしくをお願いしたい。生涯学習の推進については、施策まとめシートの説明までとなっている。

- 星加部会長 進行方法につきましては、担当から施策まとめシートの概要について4つのテーマを一括で説明後、質疑に入りたいと思う。よろしいか？
- 委員 了承
- 土井委員 説明に入る前に職員の方が人事異動で変わっているので自己紹介をお願いしたい。

職員 自己紹介

- 星加部会長 それではまず、「多様な主体による協働の推進」から説明をお願いします。

「多様な主体による協働の推進」《岡部市民活動推進課長説明》

「効果、効率的な自治体経営の推進」《寺村企画部総括次長兼秘書広報課長説明》

「情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」

《石川情報政策課主幹説明》

「生涯学習の推進」《佐野市民活動推進課参事説明》

- 星加部会長 それでは、質疑に入ります。何かご質問、ご意見等はないか。
- 米谷委員 「多様な主体による協働の推進」、「効果、効率的な自治体経営の推進」及び「情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」の活動指標及び成果指標の性格というか区分けがよくわからない。例えば、「効果、効率的な自治体経営の推進」の活動指標 基本研修開催数・

特別研修開催数で成果指標が基本研修及び特別研修受講者数というのは開催数が増えれば受講者数が増えるというのは当たり前で、活動指標と成果指標の区分がよくわからない。

次に「情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」では、活動指標が超高速ブロードバンド利用可能地域で成果指標がブロードバンドアクセス世帯普及率となっているが、利用可能地域が増えればアクセス世帯普及率が増えるのは当たり前と思うのだが？

- 石川推進員 情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」の、活動指標が超高速ブロードバンド利用可能地域を増やすのは行政がいろいろと取り組んで増やす。その成果としてブロードバンドアクセス世帯普及率が増えるものであり、成果指標としては一般的である。
- 寺田推進員 もう一点の研修関係についてであるが、研修については成果を指標で表すのは難しいが、活動指標を研修回数、成果指標は目標として受講者人数をあげている。研修の機会を増やす努力が必要であり、活動指標を研修回数としている。
- 米谷委員 活動指標は取り組み内容であり、成果指標は目標であると思う。取り組みを進めた結果、何ができたかまた何が改善できたかが成果だと思う。成果指標を数字で表すのは難しいとは思いますが、成果を数字で上げる必要があると思う。
- 星加部会長 今の意見にあったように施策の取り組み方針についての成果についてわかりやすい指標を取り入れるように。
- 土井委員 協働オフィス利用登録団体数の数値が成果指標とするなら、ウィメンズやボランティアセンターの数字が含まれていないのはなぜか教えてほしい。
- 岡部推進員 成果指標の中で協働オフィスの利用者数だけがあがっているのはなぜかという点については、ボランティアセンターの団体数については福祉サイドで数値があがっている。ここでは協働オフィスの団体利用団体数としている。
- 工藤専門部会長 個別のことについては土井委員さんのご指摘のこともあると思う。この点については、事務局で他の専門部会との調整し、再度検討したい。
- 星加部会長 他にないか。
- 近藤副部会長 今までの話を聞いていると質問と回答がかみ合っていないと思う。活動指標や成果指標について中身もだが、こういった性格のものなのかも含めてわかりにくい。こういった基準で決めたのかについても確認したらどうかと思う。

- 星加部会長 質問と回答がかみ合っていないという意見もあるので整理をよろしくお願ひしたい。
- 村上委員 人材育成について書かれているが、市で情報化社会の中でパソコンの機械を使えない人が何人いるかということで、活動も変わってくる。民間であれば、事務員ならパソコン何級をとったとかという指標で判断もできるが、市ではどうなっているのか？高年齢者でパソコンが使えない人がいて仕事が前向いて進むのか心配である。パソコンが使えない人はどの程度いるのか？そういった点がよくわからないと成果が見えてこないと思うがどうか？
- 寺田推進員 委員さんご指摘のワードの資格とかがあればよくわかるという指摘は理解できる。平成17年から19年まではパソコンの個人貸与ということでそのための研修を実施してきた。今年であれば情報セキュリティについての研修を行ってきた。全体としてはそれぞれの業務に使えるような研修を実施してきた。ご指摘のようなパソコンの資格を取るといような研修は行っていない。
- 星加部会長 余談になるが、私は平成16年に連合自治会長になったが、役所とメールでやり取りをしなければならぬということではじめたが、その当時は課にパソコンが1台というレベルで、課の担当者も決まっていたと思う。その当時と比べると相当レベルも上がってきていると思う。
- 伊藤バーバラ委員 これまで話してきたことが盛り込まれていない。たとえば、多言語文化への取り組みなどが入っていない。
- 岡部推進員 多言語化については、国際化の中で意見をいただいていた。そういった取り組みは国際化の計画の中で取り組んでいくこととしている。
- 寺村班長 国際化の推進については、第4回の会で議論しました。その中で、今伊藤委員さんのご指摘の点は、取り組みの方針として多言語で翻訳し、公開していくとまとめているので了承いただきたい。
- 伊藤バーバラ委員 情報推進の中で、掲げられている住民基本台帳カードはどのようなものなのか教えてほしい。
- 神野推進員 住民基本台帳カードは、住民票の個人情報が入ったカードで、現在付加価値がつけられていないが、今後付加価値をつけていきたいと考えている。
- 伊藤バーバラ委員 私達外国人は、その住民基本台帳にはいってなく、そういうカードをつくっても、恩恵が受けられない。
- 寺村班長 住民基本台帳や外国人登録制度は新居浜市が独自に判断して変更できる制度ではないことをまず、ご理解していただきたい。外国人の方には恩恵が受けられないという点については、今後代替策があるのかどうか

は検討していかなければならないと思う。

- 工藤専門部会長 今後、ご指摘の住民基本台帳カードの問題点について検討させていただきたい。
- 米谷委員 多様な主体による協働の推進の中の活動指標で人材育成研修・交流会の開催数現状値9回とはどういったものが対象となっているのか？
- 岡部推進員 研修開催数現状値9は、生涯学習大学講座のにはま若者塾が4回、市職員研修へ講師として2回、オフィスパーティ1回、みんなでコラボ元気発信！まちづくり協働オフィス2回の計9回です。
- 米谷委員 行政も市民も事業者も協働して行うことが、必要だと思うが、行政の職員が取り組む活動指標はないのか？市民が達成する目標があるのに行政の職員が達成する目標がない。
- 工藤専門部会長 職員だけの目標という数値はあげていない。例えば生涯学習では職員の目標というのは設定ができない。項目によって職員を対象にした研修もあるので、そういうことも項目としてあげることが可能であるので検討したい。
- 星加部会長 これだけの計画を実行するのに行政の協力は不可欠であり、市の職員はそれなりにやっているのではないか。そういう意味で市職員の成果をいれることはどうなのか？
- 工藤専門部会長 星加部会長さんの意見も含めて検討したい。別な項目となるが、効果効率的な自治体経営の推進の中でも職員研修をしっかりとやっていくという項目があり、指標をあげるにしてもどちらにあげるのがいいのか検討したい。
- 米谷委員 市職員にも協働への意識改革や能力開発が求められていますと現況と課題に掲げられているのだから、その指標を掲げられるべきだと思う。前回の資料では協働事業市民提案制度申請数があったのに今回はずれている。市民行政がいつしよになって取り組むべきものであり今回なぜはずれたのかわからない。成果として協働事業市民提案制度はふさわしいと思う。
- 岡部推進員 市民提案制度については現在、見直していくこととしており、今回については指標からはずした。市民提案見直し作業をみながら、指標としていれるかどうか検討したい。
- 米谷委員 市民提案制度が見直しのため掲載されていないのであれば、逆にここに掲載されているのであれば、例えば協働オフィス事業は10年後も制度は残っていると理解してよいのか？
- 工藤専門部会長 協働オフィスという名前であるかどうかはわからないがそういう趣旨の事業は残ると思う。
- 土井委員 多様な主体による協働の推進の中で活動指標として出前講座メニ

メニュー数と成果指標の出前講座開催数はどういう意味があるのか？出前講座メニュー数はたくさんあってもすべて利用されているわけではない。そのメニュー数が活動指標になるのはどういう意味があるのか。

○岡部推進員 活動指標、成果指標については、現状値がだせる指標が少ないというのが現実である。土井委員さんご指摘のとおり、利用されていないメニューもある。メニュー数も増やす努力も必要だし、市民の方に聞いていただきたいというメニューもあるため、指標としてあげている。

○星加部会長 質疑が他にないようであれば、施策まとめシートについては終わりたい。

次に、お諮りしたいのだが、4月28日（水）13：30から基本計画の素案について意見交換の予定をしているが、基本計画素案の記載内容が、第4回・第5回市民会議で議論した施策まとめシートをまとめた形になっている。28日の予定を前倒して、引き続き基本計画素案の意見交換を行いたいと思うが如何か。

○委員 了承

午後2時42分 休憩

午後2時50分 再開

○星加部会長 基本計画素案について事務今日から説明をお願いします。

○工藤専門部会長 施策まとめシートから基本計画素案への転記についての説明

自立協働

施策6-4 「男女共同参画社会の形成」《白石男女共同参画課長説明》

施策6-6 「地域コミュニティの充実」《岡部市民活動推進課長説明》

施策6-7 「多様な主体による協働の推進」《岡部市民活動推進課長説明》

施策6-8 「国際化の推進」《岡部市民活動推進課長説明》

計画推進

施策1 「開かれた市政の推進」《寺村企画部総括次長兼秘書広報課長説明》

施策2 「効果、効率的な自治体経営の推進」《寺村企画部総括次長兼秘書広報課長説明》

施策3 「情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上」《石川情報政策課主幹説明》

○星加部会長 施策まとめシートから基本計画素案へ転記してまとめてくれているので、比較的わかりやすくなっていると思う。意見はないか？

(2) 次回（第6回）の部会開催日程について

○委員 内容が豊富なので改めて基本計画素案については28日に開催して協議してほしい。28日の昼の参加人数が少ないのであれば、時間も変更して調整してほしい。時間は18時がよい。

○星加部会長

それでは28日の18時に第6回の市民会議を開催することとする。
会場については改めて事務局から連絡する。委員の皆様には、長時間にわたり、大変お疲れさまでした。これをもって本日の会を終了する。

午後3時20分終了

閉会